様式第２６（第３０条、第３２条、第３３条関係）

|  |
| --- |
| 大気指定工場等設置（使用･変更）届出書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日東三河総局長県民事務所長 殿市 長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者　郵便番号 　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（名称及び代表者氏名）　　　　 第28条第１項県民の生活環境の保全等に関する条例 第29条第１項 の規定により、大気指定工場 　　 第30条第１項等について、次のとおり届け出ます。 |
| 大気指定工場等の名称 |  |
| 大気指定工場等の所在地 |  |
| 大気指定施設の種類及びその種類ごとの数 | 項番号 | 種 類 | 数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 大気指定施設の構造 | 別紙１のとおり。 | ※整理番号 |  |
| 大気指定施設の使用及び管理の方法 | ※受理年月日 |  　年　 月　 日 |
| ばい煙の処理の方法 | 別紙２のとおり。 | ※工場等番号 |  |
| ばい煙に係る原材料及び燃料の種類及び使用量 | ※審査結果 |  |
| 設置年月日 | 　　　　　年　 月　 日 | ※備 考 |  |
| 着手予定年月日 | 　　　　　年　 月　 日 |
| 使用開始予定年月日 | 　　　　　年　 月　 日 |

備考　１　連絡責任者の所属、氏名及び電話番号を記載した書類を添付すること。

　　　２　※印の欄には、記載しないこと。

　　　３　大気指定施設の種類及びその種類ごとの数の欄には、別表第12に掲げる項番号及び名称並びに数を記載すること。

４　設置の届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用の届出の場合には設置年月日の欄に、変更の届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。

　　　５　変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を別紙により対照させること。

　　　６　届出書及び別紙の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

別紙１

　大気指定施設の構造並びに使用及び管理の方法

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大気指定施設の種類及び施設番号 | 設置年月日着手予定年月日使用開始予定年月日 | 規　模 | 燃焼設備の燃料の燃焼能力（L/h、kg/h、m3/h） | 重油に換算した量（L/h） | 使用燃･原料 | 使用状況 |
| 種類 | 総発熱量（kJ/L、kJ/kg、kJ/m3） | 使用時間時～時 | 月間使用時間数 | 季節変動 |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
|  |  ･　　･ ･ ･　　･　　･ |  |  |  |  |  | ～ |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |
|  |

備考　１　大気指定施設の種類及び施設番号の欄には、別表第12に掲げる項番号及び名称並びに大気指定工場等における施設番号を記載すること。

　　　２　大気指定施設の設置の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日、変更の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日、その他の場合には設置年月日をそれぞれ記載すること。

　　　３　規模の欄には、別表第12の下欄に掲げる規模の表示法によって記載すること。

　　　４　燃焼設備の燃料の燃焼能力の欄には、液体燃料、固体燃料又は気体燃料を区分して記載し、単位を明示すること。当該単位を「m3/h」とする場合は、温度が零度であって圧力が１気圧の状態（第６号において「標準状態」という。）における量に換算したものを記載すること。

　　　５　重油に換算した量の欄には、別表第13により換算した量を記載すること。

　　　６　総発熱量の欄において単位を「kJ/m3」とする場合は、標準状態における燃料又は原料１立方メートル当たりの発熱量に換算したものを記載すること。

　　　７　季節変動の欄には、停止、負荷の変動等をその期間とともに記載すること。

別紙２

ばい煙の処理の方法並びにばい煙に係る原材料及び燃料の種類及び使用量

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大気指定施設の種類及び施設番号 | 燃料の種類･性状 | 燃料の最大使用量（L /h、kg/h、m3/h） | 原材料の種類･性状 | 原材料の最大使用量（kg/h） | 排煙脱硫装置等 | 最大硫黄酸化物排出量（m3/h） |
| 種類 | 比重 | 硫黄分(％) | 種類 | 硫黄分(％) | 名称及び型式 | 脱硫の方式 | 効率(％) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

備考　１　大気指定施設の種類及び施設番号の欄には、別表第12に掲げる項番号及び名称並びに大気指定工場等における施設番号を記載すること。

　　　２　硫黄分の欄の記載に当たっては、重量比又は容量比の別を明らかにすること。

　　　３　燃料の最大使用量の欄及び原材料の最大使用量の欄には、液体燃料、固体燃料又は気体燃料を区分して記載し、単位を明示すること。なお、燃料の最大使用量の欄において、単位を「m3/h」とする場合は、温度が零度であって圧力が１気圧の状態（次号において「標準状態」という。）における量に換算したものを記載すること。

　　　４　最大硫黄酸化物排出量の欄には、標準状態における量に換算したものを記載すること。

様式第６（第１３条、第３１条、第６３条関係）

工場等の事業内容等

|  |  |
| --- | --- |
| 工場又は事業場の名称 |  |
| 工場又は事業場の所在地 |  |
| 業種 |  |
| 設置年月日 | 　　　　　　　　年　　　月　　　　日 |
| 工場又は事業場の規模 | 常時使用する従業員数（人） |  | 工場又は事業場の所在地の都市計画法の用途地域の区分 |  |
| 敷地面積　　（m2） |  |
| 建物延べ面積（m2） |  |
| 主要生産品 | 　品　　　目 | 　　　　　１　月　当　た　り　の　生　産　量 |
|  |  |
| 主要原材料 | 品　　　目 | 用　　　　　　　　　　途 | １月当たりの使用量 |
|  |  |  |
| 主要燃料 | 品　　　目 | 用　　　　　　　　　　途 | １月当たりの使用量 |
|  |  |  |

　備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。